西日本サイディング・News
2020年（令和2年）5月31日（第179号）

発行
西日本サイディング事業協同組合
事務局
〒542-0081 大阪市中央区南船場2-10-28 NKビル（旧下村ビル）6F
TEL 06-6121-7302
FAX 06-6121-7303
URL:http://www.ksk-net.jp/

今年度の定例総会を書面決議で実施

6月24日に予定していた令和2年度西日本サイディング事業協同組合定例総会は、新型コロナウイルスの影響を考慮し、役員各位を招集しての開催を中止するとともに、書面による総会上程議案を審議する書面決議とすることが決定した。

緊急事態宣言の全面解除が見込まれる中、事態は収束に向かいつつあるが、依然として第二波が懸念されているため警戒を緩めるべきではない。参加者の安全を最優先しての措置であり、ご理解をいただくために、紙面でも改めて告知させていただくことにする。

写真は昨年度の総会の様子。今年度は参集による総会は行いません。

社会的背景――コロナ禍と建設業界

今年1月から日本国内で拡大が始まった新型コロナウイルス感染症。5月末時点で、国内で約800人、全世界では30万人以上の死亡者が出ている。

4月7日に緊急事態宣言が発令され、「ステイホーム」「3密を避けよう」の呼びかけで外出の自粛が要請されるとともに、企業ではテレワークによる在宅勤務が広まった。

建設業界や住宅業界では、国土交通省の通達に基づいて工事の履行や一時中止が行われるなどしているが、われわれサイディング工事業界でも、ストップした現場もあれば通常通り稼働している現場もあり、状況はさまざまである。

サイディング工事業界におけるコロナの影響や今後の見通しについては、2、3面の座談会で詳しく語られているので、ぜひご一読されたい。

定例総会書面決議決定における経緯について

令和2年度西日本サイディング事業協同組合定例総会が書面決議となったのは、次のような経緯である。

定例総会の時期や内容に関しては、毎月開催される役員会で決定される。今回も、昨年の10月から毎回、会場選定、日程、講演会のテーマや講師の検討、審議すべき議題の提案などを順次話し合ってきた。

ところがコロナ禍が広がり、感染拡大防止の動きを受け、今年3月から役員会の開催がストップ。この時点で、コロナ禍以前に決定していた当初の総会予定日を、5月27日から6月24日に延期した。事態収束を想定しての措置である。

緊急事態宣言下に突入、収束のめどが立たないまま5月の緊急事態宣言延長の発表を受け、やむなく6月24日の定例総会の開催を中止した上で決議を書面で行うことになった。

総会が書面決議で実施されるのは、組合の前身である関西サイディング工事協会が設立・発足した2002（平成14）年からの歴史で初めてのことである。

総会議案について

定例総会の議案書などの書類に関しては、6月中旬をめどに理事長から役員各位に送付される予定。議案の大まかな項目は次のようなものである。

- **令和元年度　活動報告**
事業報告書にて、事業活動の概況、運営組織の状況などを報告する。
- **令和元年度　会計報告**
決算報告書にて会計について報告する。
- **令和2年度　事業計画**
次年度における事業計画書にて、事業予定内容を説明し、承認を得る。
- **令和2年度　予算計画**
次年度における資金計画書、収支予算書にて、事業計画書の事業を運営することを説明し、承認を得る。

昨年度から今年度にかけては、全国サイディング事業協同組合連合会が発足し、西日本のプロジェクトとして産廃・リサイクル検討委員会や商品開発検討委員会もスタートするなど、組合にとっても業界にとっても、非常に重要な時期である。この機運を生かすことが、われわれの目指す魅力ある業界づくりへの大事な一歩となる。ぜひとも今回の書面決議にご理解を賜り、議案の内容をよく吟味し、今後も組合運営と事業活動にご支援とご協力を賜りたい。

外壁用シーリング材「性能新時代」の幕開け。　オートンイクシード
EXCEED Technology

厳しい環境をクリアする新技術「ＬＳポリマー」
高耐久化する住宅外壁に合わせ、専用ポリマーの設計からスタート。
厳しい基準をクリアし、高耐久型樹脂「ＬＳポリマー」が誕生。
「ＬＳポリマー」を採用し、開発されたシーリング材が「オートンイクシード」
これまでの外壁用シーリング材の耐久性レベルを飛躍的に向上させることに成功しました。

※屋外暴露試験場（宮古島）での耐候性試験
オート化学工業株式会社　http://www.autochem.co.jp
大阪支店　大阪府吹田市南金田2-18-23　TEL.06-6821-8011 FAX.06-6821-8010
本　社　東京都台東区上野5-8-5 CP10ビル5階
東京支店　TEL.03-5812-7310 FAX.03-5812-7950

全国サイディング事業協同組合連合会 執行部会をオンラインで開催

5月19日(火)、全国サイディング事業協同組合連合会執行部会を開催した。今回は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からオンラインによるリモート形式での実施となり、東日本、東北、西日本、中部と、全国から10人の理事が参加した。議題は、サイディング業者名簿の整理、技能実習制度、今後の事業活動についてなど。

組織として全国を基盤にサイディング工事業の地位向上を図ったり、省庁に陳情を求めたりなどの活動をスムーズに行うためには、「サイディング工事」の業者数の把握が欠かせない。例えば現在取り組んでいる外国人技能実習制度の業種追加の実現には、「サイディング業者全体の総意」が国に認められる必要があり、そのためには全国の業者から広くデータを収集しなければならない。

このような必要性から全国のサイディング業者に関し、連合会独自の名簿の作成を急いでおり、今回はその整理基準やアンケート収集・集計方法などについて意見交換した。

顧問弁護士の契約についても検討された。消費者ではなく事業者の目線での助言が望ましいとして、建設・建築分野に関する法的紛争解決の第一人者である秋野卓生弁護士(匠総合法律事務所)が推薦された(関西サイディングニュース169号(2018年9月)で秋野弁護士の講習会をレポート)。

その他、廃棄物処理に関し、連合会として運搬システムを検討しそれを共有していくこと、定款を補う細則(業務的な側面に関する規定)の整備が必要であることなどが話し合われた。

また、全国レベルの集会はオンライン会議が非常に有用であるとして、全国の執行部会は当面、オンラインで月1回開催することになった。

オンライン座談会を緊急開催

コロナで日本が変わる!? サイディング業界の現状と今後の課題

世界的なパンデミックとなった新型コロナウイルス感染症拡大という未曾有の災禍。ホテルや飲食業界ほどの損害はないように思われるサイディング業界(住宅業界)だが、エコノミストたちからは日本経済の冷え込みの予測も多く発せられている。

今回は、オンラインで座談会を開催し、全国各地での工事や案件の近況やコロナ対策、今後の展望などについて全国サイディング事業協同組合連合会の理事の方々にお話をうかがった。(役職・敬称略)

現場では体温管理やマスク着用の要請も

――コロナの直接的な影響や、各社のコロナ対策について教えていただけますか?

仲本 弊社では、現場監督が感染した現場案件がありました。住宅事業者自体がストップして工事ができなくなり、当社も影響を受けてしまいました。

岡本 通常通りに現場を稼働しながらの感染防止対策は実際工夫が必要ですね。弊社では職人全員に、毎朝検温してLINEグループで報告してもらい、会社で表に取りまとめています。これは工務店からの要請で、何かあったときに即時対応するためです。しばらくは体温管理を続けて感染防止に取り組むことになりそうです。

深谷 建設工事現場は、テレワークというわけにいきませんし、期日も決まっているので大抵通常通り工事が進んでいたと思います。弊社の場合、感染者が出るといった深刻な影響や変化はありませんでしたが、現場でマスク着用を指示されることが多くなりました。春先ならまだしも、夏にマスクで現場仕事は、熱中症リスクが高まるので、今対策を練っているところです。

現状ではまだ顕著な悪影響は見られず

――皆さんそれぞれのエリアあるいは同業者を俯瞰しての現況はいかがですか?

仲本 弊社は神奈川と東京をメインにやっていますが、その辺りのエリアでの件数は減っていますね。われわれ組合の仲間同士で物件を依頼し合うことがありますが、そんな中で「物件が足りない」という情報がかなり入ってきている状況からもそう感じています。

志水 弊社も首都圏ですが、今はまだそれほど影響はありません。しかし周りの同業を見ていると、6月以降は全く見通しが立っていません。

佐々木 確かに同業やお客様から同じような声を聞きます。弊社は山形ですが、東北エリアは、アパート経営がかなり落ちてきているのではないかという印象を受けています。地元の工務店辺りは比較的動いていると思うのですが。

深谷 中部は5月14日に非常事態宣言が解除され、徐々に通常の業務形態に戻りつつあります。もともと建築現場では、緊急事態宣言後もほぼいつも通り動いており、今も受注済みの案件は順調にこなしている状況です。

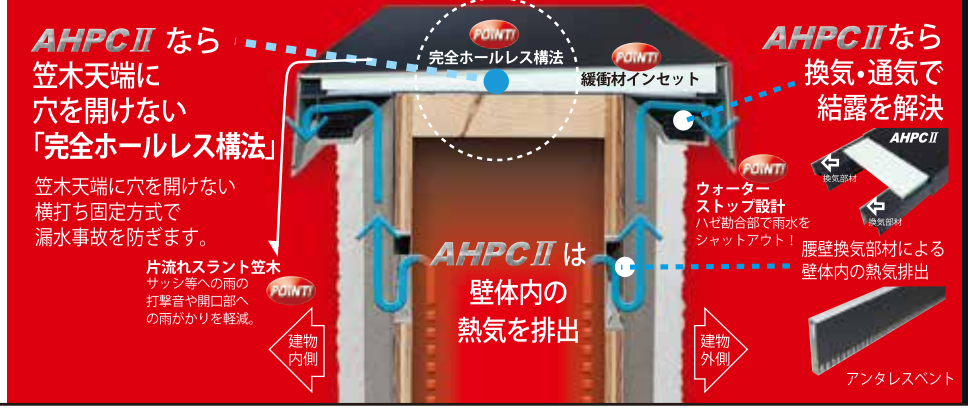
横田 確保してすでに動いているものに関しては読めるし、問題はないですよね。ただ、今仕事量があっても問題はその先で、弊社の場合は年末以降で苦戦を強いられると予想しています。

岡本 弊社は大阪、和歌山、兵庫がメインエリアで、今は影響なく6月半ばから月末辺り以降が見えないという、やはり皆さんと同じような状態です。付き合いのある工務店の工務長や部長クラスから最近聞いた話では、ショールームなどが閉まっていることも影響しているとのことでした。

小飯塚 保険業界の動きで言うと、サイディング工事業のお客様で非常に引き合いが多いのが売掛債権の保険。それも、同じ業者さんの審査でも一週間ごとに変わっていく。それくらい与信の変化が大きい状況な

社長っ!!キューブ型住宅のパラペットに標準納まりがありません!

パラペットの笠木板金が危ない!



ので、その部分に関しては保険で賄いたいというお客様が増えている印象です。

――皆さんそれぞれのエリアあるいは同業者を俯瞰しての現況はいかがですか?

小飯塚 幸いなことに弊社のお客様で廃業に追い込まれた工事店はありませんが、今後仕事が減少したときに持ちこたえる体力があるかどうかに関しては、不安を抱えるお客様も多いです。そういった方々からの、借入などに関する相談も受けているのでお役に立てるかと思います。

今後、夏以降の見通しが立たないというのが共通認識

――現状はなんとか仕事量を保てているというのは共通しているようです。問題は夏以降とのことですが、皆さんどう見ていますか?

志水 弊社の取引先界隈を見回して、建売りは6月から下降するのではないかと見ています。注文住宅は9月辺りまでの物件は確保しているようですが、受注が取れていない10月以降は相当減ると予想しています。住宅業界は今後長いスパンで厳しくなるだろうと思います。

仲本 コロナ禍の影響でそのような流れになりそうな声は確かに聞かれますね。しかし消費税増税後の冷え込みで、物件はそもそも少なくなっていたと私は思っています。そしてこのタイミングでコロナにぶつかってしまったという感覚です。

小田 まさに同じことを感じています。当社は今年、件数は落ち込むだろうという前提で動いていました。コロナのインパクトがあまりに大きくて、みんなコロナの影響だと思っていますが、もともと物件は少なかったと私も踏んでいます。

――やはり増税の影響を考えてですか?

小田 それは大きな一因でしょうね。前年度のはじめ辺りから、増税前の駆け込み需要がピークを迎え、ピークアウト以降は下がることが経験上予想できましたから。ただ、やはり夏以降は増税の件を抜きにしても不透明で、相当厳しくなると思います。

佐々木 こちらでも、工務店やビルダーなどの話を聞いていると、4、5月はまったく営業に回れていないそうで、これからが不安だという声はかなり入ってきます。

志水 建て売りでは、先ほど申し上げたように物件がなくなっていくわけですが、そんな状況にもかかわらず値下げを行ってきている大手のハウスメーカーや工務店もあります。それを飲めないと「物件が少ないからやらなくていいですよ」と強気に出られてしまうといった話も聞きます。下請けでやっている中小の事業者にとってはつらいのではないでしょうか。

買い手市場に傾く中、連合会として人材確保を

――今後、変化にどう対応していくべきだとお考えですか?

仲本 われわれの業界はもとより職人の高齢化や人手不足という課題を抱えています。今般のコロナで人材マーケットは買い手市場に傾くと思われ、物件減少の流れの中では厳しい状況となるでしょう。そんな中で一定以上レベルの人材を集めることは、われわれの業界にとって大変重要だと考えます。今連合会で進めている技能実習生の制度に関する取り組み(「サイディング工事」として実習生を受け入れられるよう国に認証を得ること)はまさにそれを実現するための方策です。

全国組織として連携し、魅力ある業界づくりを進めることによって、それを起爆剤に若く優秀な人材を確保できるようなれば、例えば値下げに応じざるを得ないような構造も打破できるのではないでしょうか。技能実習生の件だけでなく、産廃・リサイクルや商品開発検討に関しても、ますます力を入れて取り組んで業界の地盤強化を進めていきたいですね。

――我々の業界にとってはこれからが本当の試練の時なのかもしれません。しかし、個ではなく結集した力があれば、その困難に立ち向かうことができるのではないか、という希望がもてる座談会になったと感じました。ご参加いただいた皆様ありがとうございました。

●参加者
仲本 純氏(会長)
横田達夫氏(副会長)
小田哲也氏(専務理事)
岡本茂也氏(理事)
志水雅和氏(理事)
佐々木 誠氏(理事)
馬橋信行氏(理事)
深谷正典氏(監事)
小飯塚隼人氏(東日本サイディング事業協同組合 理事)

●司会進行
神戸 陸史氏(理事)

カッコ内は全国サイディング事業協同組合連合会での役職を記載

今日つれづれ

神戸 睦史〈ハウゼコ〉

吉村大阪府知事の評判がうなぎのぼりだ。直近の様々なアンケートで、最も評価する政治家として、2位の小池都知事をダブルスコア以上のぶっちぎりでトップになっている。吉村知事は、新型コロナ発生以来、地元の関西系だけでなく全国ネットのテレビにも出ずっぱりだ。吉本芸人らが出ているバラエティ番組にも出演し、そこで出た素人の不規則な質問に対しても、即座に適切かつわかりやすく返答している。昔、私の初任地の鹿児島で、大阪には偉大な政治家がいないが、鹿児島からは沢山の政治家を輩出している事を指摘され肩身の狭い想いをしたが、大阪で久々に出てきた若手イケメン政治家だ。

今回吉村知事の功績は、大阪モデルを発表し、国より先にわかりやすい解除基準(重症病床の使用率60%未満、経路不明者10人以下、陽性率7%未満)を示したこと。第二に、通天閣と万博の太陽の塔を緑黄赤に色分けして、現在の大阪の状態を見える化したこと。第3にアンタッチャブルな存在と見られていたパチンコ店に対し、自粛要請をしたことの3つだと思う。コロナ禍が始まる前にも、高給批判のあった市バスと地下鉄を合併民営化し、地下鉄のトイレを綺麗にし、大阪市の待機児童数を325人(平成29年4月1日時点)から20人(令和2年4月1日時点)まで減らした。

2010年4月に産声を上げた大阪維新は、大阪市のほとんど働かない職員や労働組合員を異常厚遇した問題を糾弾し、バブル期に建設し経営破綻した巨大な箱モノ等の問題を片付けてきた。これらの「大阪維新イズム」を受け継ぐ吉村知事が国政に出るのを楽しみにしている。

1成分形変成シリコーン系シーリング材
JSIA F☆☆☆☆認定品

最高水準の性能をバランスよく具備

高耐候性
SRシールH100
- 耐候性が格段に向上
- 色あせが少なく薄膜耐候性も向上
- 専用プライマーにより各種被着体に接着
- メンテナンスコストを削減

ノンブリードタイプ
SRシールNB50
- 1液タイプで安定した品質を実現!
- 塗料汚染を抑制
- 優れた耐久性
- 挙動追従性に優れる低モジュラスタイプ
- 硬化時の体積収縮が殆ど無い
- 専用プライマーで各種被着体に接着

豊富な色揃え
SRシールS70

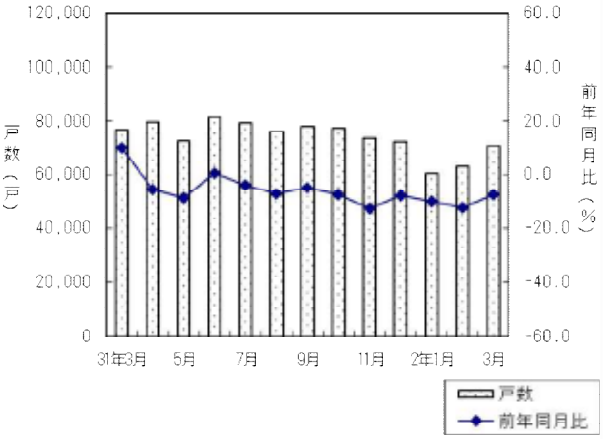
約400色

【荷姿】
(H100/NB50/S70共通)
▶6ℓ缶:
作業スピードアップカートリッジに比べ大幅コストダウン実現
▶333mℓ:
カートリッジ好評発売中

サンライズMSI株式会社
本 社:〒592-8334 大阪府堺市西区浜寺石津町中1丁4番7号 TEL 072-244-7500 FAX 072-244-8183
■営業拠点:仙台/北関東/横浜/岡崎/堺/広島/福岡 ■工場:岡山/静岡
http://www.sunrisemsi.co.jp

建築物着工統計
（2020年3月の動き）

3月の新設住宅着工は，持家，貸家及び分譲住宅が減少したため，全体で前年同月比 7.6%の減少となった。また，季節調整済年率換算値では前月比 3.9%の増加となった。



新設住宅総括表

		戸数			床面積の合計		
		戸	対前月比(%)	対前年同月比(%)	千平方メートル	対前月比(%)	対前年同月比(%)
新設住宅計		70,729	12.1	△7.6	5,848	12.6	△7.5
建主別	公共	1,992	88.3	97.0	134	112.6	104.3
	民間	68,737	10.8	△9.0	5,715	11.4	△8.6
利用関係別	持家	22,327	14.2	△0.3	2,640	14.8	△1.3
	貸家	26,545	17.3	△6.6	1,276	20.6	△3.8
	給与住宅	637	16.2	44.8	54	77.7	87.3
	分譲住宅	21,220	4.2	△16.1	1,878	4.0	△18.0
資金別	民間資金	62,532	11.1	△9.0	5,135	11.6	△8.8
	公的資金	8,197	19.9	4.9	714	20.3	3.2
	公営住宅	1,852	113.9	89.2	110	117.2	74.6
	住宅金融機構融資住宅	3,900	14.2	13.2	363	10.2	7.7
	都市再生機構融資住宅	0	△100.0	－	0	△100.0	－
	その他の住宅	2,442	1.4	△27.9	241	17.6	△17.5
構造別	木造	40,139	12.0	△3.1	3,886	12.9	△1.7
	非木造	30,590	12.1	△12.9	1,962	12.0	△17.1
	鉄骨鉄筋コンクリート造	268	△56.8	△15.7	18	△53.4	2.8
	鉄筋コンクリート造	20,197	15.5	△13.2	1,212	17.4	△22.1
	鉄骨造	10,055	10.4	△12.2	725	7.3	△7.9
	コンクリートブロック造	28	△15.2	△30.0	3	△22.5	△24.7
	その他	42	35.5	16.7	5	35.5	52.9

※国土交通省 建築着工統計（2020.2.28 発表）より
http://www.mlit.go.jp/report

協会だより

役員会・広報部会・情報交換会のご報告

3月24日（火）、4月24日（金）および5月27日（水）に予定していた広報部会・役員会・情報交換会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止しました。

全国サイディング事業共同組合連合会執行部会

5月19日（火） オンライン会議にて開催

・サイディング工事業者名簿、外国人技能実習生制度、顧問弁護士の推薦、今後の事業などについて意見交換。

今後の予定

令和2年定例総会について

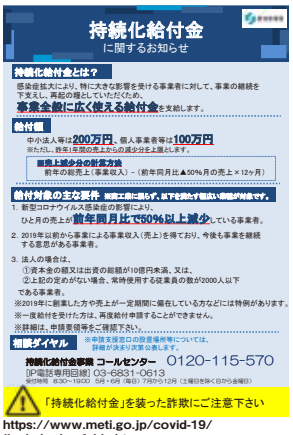
6月24日（水）に開催を予定していた定例総会は招集を中止、書面決議としました。

広報部会・役員会の開催について

6月24日 15：30～17：00
オンライン会議にて開催予定（ZOOM使用）
※コロナは引き続き警戒が必要なため、招集による会議は当面中止とします。そこで、5月から月に一度リモート形式で行うことになった全国サイディング事業共同組合連合会執行部会に合わせて、西日本役員会もリモート形式で開催します。7月以降の日程は6月の全サ連執行部会で決定します。

持続化給付金について

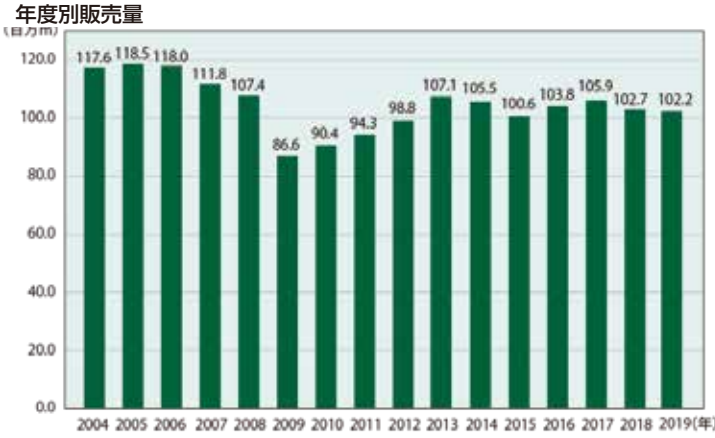
すでに事務局から連絡しておりますが、5月1日から持続化給付金の受付がスタートしています（申請期間は令和3年1月15日まで）。工事の中断、景気低迷などのため、多数の職人の方々が収入減となる恐れが出てきました。サイディング業界を支えてくれる職人の皆さんを守るためにも、持続化給付金の情報を広く共有しましょう。



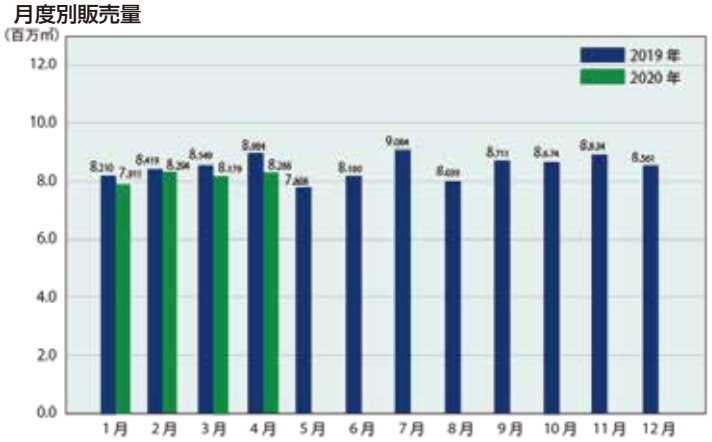
https://www.meti.go.jp/covid-19/jizokuka-kyufukin.htm

窯業系サイディング販売量

年度別販売量



月度別販売量



日本窯業外装材協会

施工品質の最高峰をめざし感謝の気持ちで信頼に応える
サイディング工事の神保工業所

有限会社神保工業所
〒630-2342
奈良県山辺郡山添村広代651
TEL. 0743-85-0036
FAX. 0743-85-0019
E-mail：info@kanbo.jp.net